

グローバル社会を牽引する博士イノベーター育成大学院拠点

— グローバルとローカルが融合する未来社会を創生する —

本学の強みと 社会要請による 10年後の 大学院Vision

- 大規模総合大学である新潟大学の学術の国際的優位性と地域の特徴を活かし、**グローバル社会を牽引する博士イノベーターを多数育成**する
- 高度な専門性と文理融合・学際教育**で、複合的課題を解決できる「**総合知**」を身につけさせる（戦略1に対応）
- 国際的な規模で推進する社会共創事業と産学連携の場を活用した実践型大学院教育を実施する（戦略2に対応）
- 優秀な学生の獲得と社会活躍の促進を徹底し、博士取得者数を3倍に増加させ、世界トップレベルの大学院拠点を形成する（戦略3に対応）
- 新たな高度専門人材職 (University Administrator : UA)** を活用し、**大学院ビジョンの実現を中長期にわたって経営的観点で推進**する

3つの大学院教育改革戦略

大学院総合学術研究科・医歯保健学研究科

戦略1

高度な「総合知」を涵養する 学際教育の推進

- 魅力的な学際型プログラム**：国際的優位性や特色ある分野を中心としたプログラム
- 柔軟なカリキュラム**：トランスファラブルスキルを修得可能なカリキュラム
- アントレプレナーシップ教育・PBL**：実践的な環境で社会課題解決に大学院生が挑戦
- 統合型社会創生教育**：学部・大学院が連携した一貫型の総合知人材を育成
- 短期修了制度**：修士5年、博士7年で学位取得
- 多職種連携を見据えた横断教育**：主に医療系で実施

強み

- R8年度に**文理融合・学際型大学院に改組**予定
- JST次世代事業 (SPRING) で、マルチラボなど分野横断型の教育・アントレプレナー教育を導入済

グローバル推進機構・社会連携推進機構

戦略2

グローバル共創の現場を活用した 実践教育の実施

- 地域イノベーション実践教育**：新潟大学が先導する組織型共創活動の現場で実践
- 産業イノベーション実践教育**：組織型産学連携プロジェクトの現場で実践
- グローバルイノベーション実践教育**：海外の機関・自治体との組織型連携プロジェクトの現場で実践

強み

- 新潟大学が先導する8つの共創プロジェクト（共創IP）が進行中、今後も増加予定
- 内閣府「地方大学・地域産業創生交付金」を新潟市と実施
- 組織型産学連携プロジェクトの強化の実績
- グローバル共創拠点（ベトナムメコンデルタ地域）を拡大中
- J-PEAKS事業でインド、ベトナム、フランスに国際共同ラボを開設し、国際共同研究を実施

教育基盤機構・大学院教育支援機構

戦略3

優秀な学生獲得と社会活躍の徹底

- アカデミアリクルート**：学部・修士学生を対象に博士課程への積極的なリクルート
- 留学生の大幅な獲得**：海外機関との組織型共同研究を通して留学生を対象に積極的なリクルート
- 留学生の日本定着**：戦略的重点連携国における実践型日本語教育
- キャリアパス育成支援**：博士に特化し全学的に実施
- 社会人学生獲得**：組織型産学連携プロジェクトを通じて獲得
- 大学院重点化**：学部学生定員を大学院定員へ大幅に移行（博士入学定員を2035年に3倍に）

強み

- PhDリクルート室での博士キャリア教育と就活支援
- ベトナム日本語学校と連携による現地での語学教育
- 海外リエゾンプロフェッサーを提携校に配置

大学教学経営システム改革

- 新たな高度専門人材(UA)人事制度の推進**：研究・教育・イノベーションを経営的観点で推進、60名体制へ拡大
- 積極的な外部資金獲得**：共創IPや産学連携プロジェクトへ大学院生の参画とUAによる積極的な外部資金の獲得
- 事業の持続的推進**：国内外教育ネットワーク開拓、実践場所の提供、事業資金調達を、UAが主体的に推進

- 大学院改革プロセスの検証**：UAを中心とした組織的なマネジメントによりプロセスを定期的に検証
- グローバルキャンパス構想**：大学院生・若手研究者・外国人研究者が活躍できるグローバルキャンパス環境を整備

強み

- UA職人人事制度の確立 (R7.3)
- 大学院教育支援機構へのUAの配置
- 大学院支援基金の設置